

令和7年度 第2回市政懇談会 事前要望等回答一覧(長野地区)

No.	意見・要望等	所管課	回答
1	<p>高齢者の足の確保のため</p> <p>1 デマンドタクシーの運用の見直し</p> <p>2 循環バスの復活</p> <p>をお願いしたい。</p>	<p>交通政策課</p>	<p>市では、市民の皆さまの新たな移動の足として、時刻表やあらかじめ決められた運行ルートに縛られずに利用できる乗合型のA I オンデマンド交通「うきしろ号」の運行を本年1月から開始しました。これを受けて、市内循環バスにつきましては、利用者が著しく少なかった東循環コース、北東コース、北西コースの3路線の運行を本年3月末をもって終了したところです。また、デマンドタクシーにつきましても、「うきしろ号」へ移行することとし、昨年12月28日の運行をもって終了いたしました。</p> <p>「うきしろ号」につきましては、運行開始以降、好意的なご意見とともに改善を求めご意見を複数いただいております。市といたしましては、これらのご意見に随時耳を傾けながら、必要な見直しを行うことで、幅広い層の皆さまに安心してご利用いただける「うきしろ号」を目指しており、直近では、昨日から①当日予約の締切時間の短縮(90分前から45分前に短縮)②指定乗降場所の追加(6ヵ所)を実施いたしました。今後も引き続き、こうした見直しを行いながら、利用者の皆さまに喜ばれ、自家用車に頼らなくても安心して移動できる行田を目指してまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課	回答
2	高齢者や弱者に「やさしい市政」を	高齢者福祉課	<p>本市では、子どもや若者から高齢者、障がい者まで、誰もがいきいきと暮らせるよう、現在、各分野で様々な取り組みを行っております。</p> <p>具体的には、移動手段が限られる高齢者などが買い物できるよう民間企業と連携した移動販売（うえたん号）のほか、各地区で高齢者の介護予防に効果的な運動などを行いながら交流を行う「通いの場」の拡大を進めております。あわせて、市内の社会福祉法人にご協力いただき空き車両を利用した「通いのへ場」への移動支援を行っております。</p> <p>9月の敬老月間には、75歳以上の高齢者の方に対する敬老事業として、敬老お祝品引換事業及び市内の協力店舗で各種優待サービスが受けられる高齢者優待制度を実施しております。</p> <p>また、認知症になっても孤立せず、安心して自分らしく過ごしていけるよう「認知症カフェ」の実施や認知症への理解が進み、地域で支え合えるよう「認知症サポーター養成講座」を定期的実施し、さらには認知症に理解のある店舗を市内で増やす「認知症サポート店の認証」の取り組みを行っています。</p> <p>今後におきましても、誰もが住み慣れた地域で、その人らしく暮らせるよう、きめ細やかなサービスを実施してまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課	回答
3	<p>【武蔵水路の桜について】 教育センター脇の桜の木の伐採、苗木植樹計画はホームページで見たが、その他武蔵水路脇の桜の枯れ木の伐採予定を教えて欲しい。</p>	商工観光課	<p>武蔵水路沿いの桜につきましては、特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」の被害を受け、多数の桜が枯死している状況でございます。また、市内においても、クビアカツヤカミキリの被害を受け、枯死している、あるいは今年に春に花が咲いていない桜が多数見受けられました。</p> <p>市といたしましても、クビアカツヤカミキリの被害を受けている桜があまりにも多く、危機的な状況にあることから「緊急に対策を強化すべき」と判断し、桜の植樹をはじめ桜の景観保全を目指す「よみがえれ！行田の桜プロジェクト」を立ち上げました。</p> <p>本プロジェクトでは、市内複数の場所での桜の植樹や整備を予定しており、その中で、クラウドファンディング型及び企業版ふるさと納税寄附金を活用して桜を植樹する予定でございます。なお、植樹場所は、富士見町地内の埼玉県立総合教育センター東側を予定しております。</p> <p>また、市では、令和7年度から令和9年度までを「クビアカツヤカミキリ集中対策強化期間」とし、クビアカツヤカミキリの被害を受けた桜への対策を集中的に実施いたします。これまでも、武蔵水路沿いで枯死している桜の伐採を適宜実施してまいりましたが、対策強化期間中に、枯死している桜を集中的に伐採してまいりたいと存じます。</p>
4	<p>【市道の除草について】 市道脇の除草の予定はあるのか。定期的を実施するのであれば、時期はいつ頃になるのか。</p>	道路治水課	<p>市道脇の除草については、市民の皆様からの通報や道路パトロール等により、現地を確認し、必要に応じて、業者に委託しているところでございます。</p> <p>しかしながら、道路や水路に雑草が繁茂する時期は、毎年、市民の皆様から多くの除草要望が集中するため、除草作業を実施するまでに不測の日数を要しているのが現状でございます。</p> <p>今後も、快適な生活環境と安全確保のため、地先管理等、皆様のご協力をいただきながら、適正な維持管理に努めてまいりたいと存じます。</p>

No.	意見・要望等	所管課	回答
5	<p>【児童交通公園の日影設置について】</p> <p>先般、公園中央にあった藤棚が突然撤去された。夏に子供達を見守る親達の暑さをやわらげていた日影がなくなってしまった。日影を作る計画はあるか。現在、管理棟西側に西日を遮るためと思われるヨシズが置かれているが、子供達を見守る視界を確保しているとは思えない。</p> <p>なお、藤棚撤去について、地元住民や利用者への説明を聞いていない。撤去の理由は何だったのか。</p>	交通政策課	<p>児童交通公園につきましては、令和6年3月に策定された「行田市公園施設長寿命化計画」において、児童交通公園の園内施設のうち、藤棚のみ「全体的に顕著な劣化」があるとされ、「重大な事故につながる恐れがあり、公園施設の利用禁止あるいは、緊急的な補修、もしくは更新が必要」と判定されました。</p> <p>そのため、藤棚につきましては、倒壊等により公園利用者へ被害が生じないよう、緊急的に撤去いたしました。</p> <p>なお、撤去に当たっては、昨今の気候変動により夏季の高温化が顕著である中、直射日光を避けて涼むことができる場所を設ける必要も考え、撤去後に管理棟脇によしずを簡易的に設置いたしました。</p> <p>このよしずの設置は、藤棚の緊急的な撤去に伴い、簡易措置として設置したものであります。藤棚やよしずに替わる屋外での日陰対策につきましては、現在検討しているところではあります。炎天下での屋外活動は熱中症のリスクが懸念されることから、日中の暑い時間帯には、エアコンが設置されている管理棟内で涼みながら遊んでいただくよう、利用者へ促しております。</p> <p>今後も、児童交通公園を安全に楽しくご利用いただけるよう、施設の維持管理に努めてまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課	回答
6	<p>【防災設備補助金について】</p> <p>先般、当自治会で見積書を添付して補助金申請を行ったが、見積と異なる金額で購入する場合、再度見積書の提出が必要とのことであった。同一品をできるだけ安く買いたいと思っているが、例えばインターネットで購入する場合、日々価格変動しているため、見積もりができない。同一品であれば補助金の範囲でフレキシブルに運用できないか。</p>	危機管理課	<p>行田市自主防災組織補助金につきましては、当該補助金の交付要綱に基づき、申請書を受領後、速やかに交付決定（補助金額の決定）しております。</p> <p>交付決定後、購入額の変更に伴い補助金額が変更となる場合は、自主防災組織補助金変更申請書及び見積書を御提出いただいております。なお、補助金額に変更がない場合は、見積書等の提出は必要ございません。</p> <p>自主防災組織補助金に関わらず、市の補助金は税金やその他の貴重な財源で賄われるものでありますことから、規則や要綱等の定めに従いに手続き等をお願いしているところでございますので、御理解賜りますようお願いいたします。</p>
7	<p>【空き家について】</p> <p>長年放置されている空き家について、職員は丁寧に対応してくれているが、時間がかかりすぎる。なぜなのか。</p>	建築開発課	<p>長年空き家が放置されると、建物の老朽化が進むほか、アライグマなどの動物が住み着くなどの問題が生じます。</p> <p>こうした空き家に対しましては、現場確認を行った後に登記簿等で所有者を調査し、適正管理の指導を文書等で行っております。</p> <p>所有者を調査した結果、所有者の所在が不明のもの、既に死亡しているため相続人の把握が必要となるもの、あるいは相続放棄が行われているものなど、所有者等の把握に時間が要するものがございます。</p> <p>空き家を取り巻く状況は、相続や土地建物の権利関係、所有者等の資産状況なども関係することから、個別に時間をかけて対応する事例もございますが、空き家対策については所有者の適切な管理を促すことが肝要になりますので、引き続き、適切な対応ができるよう努めてまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課	回答
8	<p>【防犯パトロールについて】</p> <p>高齢化が進み、数年後には防犯パトロール隊の担い手がいなくなる。隊員の会議で防犯カメラを設置してはどうかとの意見があり、補助金等で市民生活部に相談したところ、庁議で議題になっているとのことであったが、どうなっているか。</p>	地域活動推進課	<p>近年、市内においても侵入窃盗などの発生が多く見受けられることから、地域における防犯対策は喫緊の課題であると認識しております。そのため、令和6年度より住宅用防犯カメラの設置に対する補助事業を開始しているとともに、警察との協議により市内各所の主要交差点に街頭防犯カメラの設置を順次進めております。</p> <p>今後も地域における防犯対策につきましては、重点施策として捉えていく中で、効果的な対策を講じてまいります。</p>
9	<p>【長野中央公園について】</p> <p>長野中央公園の樹木が大きくなりすぎているので、剪定をお願いしたい。中でも電線に掛かっている部分や、周辺道路に枝が大きくはみ出している（道路の半分位）部分もあり、枯れ枝の落下による事故の危険性がある。</p> <p>毎月自治会で公園の清掃を実施しているが、最近大きな枯れ枝の落下が目立ってきている。実際2メートル位の枝が折れて道路に落ちていたこともあり、これからの台風シーズンに向け、事故が起きる前に早急な対応をお願いしたい。</p> <p>この件については、5月の公園清掃後、状況を市の担当部署に連絡してあるが、事故を未然に防ぐためにも改めて要望する。</p>	都市計画課	<p>長野中央公園の樹木の剪定につきましては、令和7年6月23日に、ご指摘の樹木の剪定を実施したところでございます。引き続き、他樹木につきましても、自治会の皆様と調整しながら順次剪定を実施してまいりたいと存じます。</p>

No.	意見・要望等	所管課	回答
10	<p>【避難所運営について】</p> <p>以前、水害発生時に避難所が開設されたが、市職員が大変忙しそうに見受けられた。もう少し横の連携、他の団体の応援、手伝いを要請してもよかったのではないか。</p>	危機管理課	<p>ご意見のとおり、令和元年台風第19号の避難所開設・運営においては、市職員が大部分を担っていたと認識しております。一方、消防団が巡視の際、手伝ってくれたと避難所からの報告を受けております。</p> <p>その後、行田市避難所運営マニュアルを改定し、指定避難所は、市職員、施設管理者、避難者(市民)の三者が協力して開設・運営するものとしております。</p> <p>昨年度は、市職員、自治会役員と合同で避難所運営ゲーム(HUG)の実施に合わせ、行田市避難所マニュアルの周知を行いました。</p> <p>今後も三者の連携強化につながる防災訓練等の実施に取り組んでまいります。</p>
11	<p>【消防団員の不足について】</p> <p>消防団員の不足が言われているが、団員の持つ崇高な意識や他人を思いやる気持ちを市民の皆様にも理解していただき共有してほしいと思う。そこで、更なる特典であったり、ある程度の強制であったり、地域を守る工夫を考えたい。</p>	消防総務課	<p>消防団員数は全国的に減少傾向であり、当市においても例外でなく、地域を守る消防団員の確保にあっては直面する課題と捉えております。しかしながら、消防団への加入はあくまで本人の意志であり、強制することは出来ないと考えております。</p> <p>これまで、市報ぎょうだや埼玉県消防団ポータルサイトに行田市消防団の活動を掲載した結果、新規入団に繋がった事例もございますので、今後はSNSや動画投稿サイトのほか、様々な媒体を活用して行田市消防団をPRし、加入促進に繋がってきたいと思っております。</p> <p>また、消防団はボランティアであるというイメージが根強いですが、非常勤特別職の地方公務員であり、年額報酬や出動報酬のほか、退職報償金の支給があることや条例や福祉共済などによる各種補償や福利厚生面で大きなメリットがあることについての周知を図ってまいります。</p> <p>このほか他市で導入されている消防団員とその家族に対する優遇サービスを調査研究し、導入に向けた検討をするなど、地域を守る消防団員の確保に努めてまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課	回答
12	道の駅を作ってほしい	企業誘致課	道の駅につきましては、これまで整備実現に向けて調整してまいりましたが、当初の整備予定地域における農地開発などの課題により、まとまった土地の確保が難しいことから、現在は整備計画を一度ゼロベースに戻しております。整備スケジュールについては未定ですが、様々な課題を総合的に勘案し、今後の施策を検討してまいります。
13	<p>【小規模農家への政策について】</p> <p>熊谷・鴻巣には道の駅ができる予定で、行田は取り残されてしまった。行田農産物直売所（JA）は生産者離れが進み、お客様も激減している。生産者は自ら販路を探し販売している状態である。国や市は大規模農家や新規就農者には手厚い補助金を出すものの、土地を守り地域を盛り上げようと頑張っている小規模農家には恩恵がほぼない。農作物を作っても販売先が見つからない、あっても売れないでは後継者がいなくなるのは当然のことだと思う。</p> <p>はちまんマルシェは「行田市を農業で変える」がコンセプトである。お客様と生産者の距離が近く、ほのぼのしていて、新鮮で美味しい野菜を食べていただくことができ、とても素晴らしい取り組みだと思う。マルシェだけでなく小規模農家が生き生き働けるような政策をぜひともお願いしたいと思う。</p>	農政課	<p>農業は本市の重要な基幹産業であると考えています。主力となる米麦だけでなく、行田在来枝豆（さきたまめ）など、付加価値の高い農産物の生産や、販路の開拓などの支援に取り組んでまいります。</p> <p>また、消費者の食の安全志向が進み、新鮮で安全な農産物の需要が増加していることも踏まえ、地産地消による農産物の消費拡大を目的として、はちまんマルシェやくみまちマルシェを開催しております。今後もこうした取り組みを通じて、消費者と生産者の顔の見える関係づくりに取り組んでまいります。</p> <p>本年3月には、地域における農業従事者の高齢化や担い手不足が懸念される中で、今後の地域農業の在り方や、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」を市内全域において策定いたしました。</p> <p>今後におきましても、農業後継者の確保に向けて、相談窓口の設置や認定農業者の認定、関係機関と連携した新規就農者の支援など、農業の担い手の確保と育成に努め、持続可能な農業振興を図ってまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課	回答
14	<p>【古代蓮の里の駐車料金について】</p> <p>10月31日までとる理由を教えてください。毎年多くのお客様から、駐車料金を払ってまで買いに来たくないとの声が寄せられている。それにより、「路上駐車」されることが予想され、これを防ぐために、売店利用者専用無料駐車場を用意してもらいたい。（古代蓮の里売店出店者からの声）</p>	都市計画課	<p>今年度におきましては、蓮の開花期間に加え、古代蓮の里の隣接地で実施される「田んぼアート」のデザインが「劇場版『鬼滅の刃』無限城編」であり、多くの集客が予想されるため、来訪者へのサービス向上と混雑時の円滑な誘導を図るため、10月31日までを有料期間といたしました。</p> <p>一方で、市民の方につきましては、地元の観光資源について知識と関心を深めていただけるよう、例年の2回分であった無料駐車券を、今年度は4回分配布いたしました。</p> <p>ご意見いただきました売店利用者専用無料駐車場につきましては、現在のところ用意する予定はございませんが、売店のみご利用のお客様につきましては、駐車場が無料になる15時以降のご利用をご検討いただきますようお願いしているところでございます。</p>

No.	意見・要望等	所管課	回答
15	<p>【子どもの人数減少に伴う通学路再編計画の策定及び通学路のさらなる整備・スクールガードリーダーの行田市での募集および待遇改善】</p> <p>子どもの人口減少が加速している。そのため毎朝順番で保護者の立哨当番を行っているが、世帯数の減少に伴い立哨当番回数も世帯当たりの担当が増えていく傾向になり大きな負担となってきた。</p> <p>そこで通学路の集約化を行う為に学校へ向かう重点道路を指定、整備をおこなっていただきたい。</p> <p>またスクールガードリーダーの募集が学校からのみとなっている状況ではなかなか人材が集まらない。行田市としても交通安全指導員並みの待遇を行っていただき、行田市から企業などにも募集を行っていただきたい。</p>	教育指導課	<p>日頃から立哨当番に御理解と御協力をいただきありがとうございます。</p> <p>各学校の通学路につきましては、児童生徒が安全に登下校できるよう、各地域の実態に応じて指定しているところでございます。重点道路の指定・整備につきましては、関係所管課と情報を共有しながら、検討してまいります。</p> <p>また、スクールガードリーダーの企業等への募集につきましては、いただきましたご意見も参考に、今後関係所管課と検討してまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課	回答
16	<p>【学校再編に伴う 母校の卒業生などへの対応】</p> <p>学校再編まで残り6年程度になるが、母校が廃校になる前に卒業生が見に来て集まれる環境を作っていただきたい。具体的には横瀬町にある卒業生同窓会支援金制度を策定いただきPTAなどで活用して廃校前に集まれる環境を作ってほしい。</p>	教育総務課	<p>これまで実施した学校再編では、閉校となる学校の卒業生や地域の皆様などが学校の歴史を振り返り、思い出を分かち合えるよう、閉校記念式典の開催に当たって支援を行ってまいりました。</p> <p>また、他の自治体においては、卒業生をはじめ、保護者や地域の方を対象に、閉校に伴う「学校公開」を行っている事例もございます。横瀬町の卒業生同窓会支援金制度は、郷土愛の醸成、定住人口の増加及び地域経済の活性化を図るため、町内で同窓会等を開催する際の会場代や飲食等に係る経費の一部を助成するものと認識しております。</p> <p>今後につきましては、これまでの取組みや他自治体の事例を参考に、卒業生や保護者、地域の方が閉校する学校に集える機会を設けていきたいと考えております。</p>
17	竹の花こども広場に隣接の空き家（廃屋？）の撤去はいつになるのか。	建築開発課	空き家の適切な管理や撤去につきましては、所有者に速やかに対応していただけるよう、指導しているところでございます。引き続き、対応していただけるよう指導してまいります。
18	子ども広場整備費用（除草・清掃等）への支援検討をお願いします。	地域活動推進課	<p>子供広場の管理につきましては、清掃や雑草等の除去(処分含む)等の維持管理を自治会が行っていただく運用となっており、これを条件に土地を無償にてお貸ししております。</p> <p>貴自治会をご利用いただいております当該広場については、令和5年度には貴自治会からの要望を受け、緊急的な対応として市が子供広場内の樹木の伐採を実施いたしました。また、令和6年度においては、公園内の雑木の除去を地域活動推進課職員が実施するなどの支援を行っております。</p> <p>なお、子供広場の管理を行う自治会において、子供の減少などによる利用者の減少や役員数減少などにより広場の管理が難しい場合には、今後の利用のあり方について、担当課までご相談いただきますようお願い申し上げます。</p>

No.	意見・要望等	所管課	回答
19	<p>【道の駅設置について】</p> <p>古代蓮の里にRV 2台設置されているが、利用状況はどうなのか。道の駅は幹線道路に接した施設が多いが、観光施設に接する場所（徒歩圏）もあり、車中泊、観光地を訪れやすい施設になっているところもある。（例：道の駅大社ご縁広場（島根県出雲市：出雲大社徒歩圏）・道の駅藍ランドうだつ（徳島県美馬市：脇町うだつ建造物群隣接）</p> <p>候補地として、さきたま古墳公園駐車場や広場、さきたまテラス駐車場、古代蓮の里北駐車場はどうか。</p>	都市計画課 企業誘致課	<p>古代蓮の里のRVパークの利用状況につきましては、令和6年1月20日から運用を開始しており、令和6年度の年間利用件数は71件、今年度につきましては5月30日時点で14件ご利用いただいているところでございます。</p> <p>道の駅につきましては、これまで整備実現に向けて調整してまいりましたが、当初の整備予定地域における農地開発などの課題により、まとまった土地の確保が難しいことから、現在は整備計画を一度ゼロベースに戻しております。整備スケジュールについては未定ですが、様々な課題を総合的に勘案し、候補地の再検討なども視野に入れ、今後の施策を検討してまいります。</p>
20	<p>市政懇談会について時々日時を変えての実施を希望する。</p>	広報広聴課	<p>市政懇談会につきましては、令和4・5年度は平日午後6時半からの開始としておりましたが、懇談会終了時間が午後8時頃となり、参加者の皆様の帰路が場所によっては暗く危ないというご意見があり、昨年度は日中の開催としたところですが、今年度につきましても、長野地区は平日日中の開催といたしましたが、来年度以降の開催方法につきましては、いただきましたご意見も踏まえ、各地区のご意向を伺いながら検討してまいります。</p>